

平成19年度 二子こども文化センターの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	財団法人かわさき市民活動センター
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	二子こども文化センターの管理運営に関すること 坂戸小学校・久本小学校わくわくプラザの管理運営に関すること

2 管理運営（事業執行）に対する評価

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
施設の運営に関する職員体制に関すること	①人的能力の充実を図るため職員の児童厚生員資格取得を進めると共に、新規採用職員は業務に関する資格取得者から選考しました。②本部の職員体制については管理係長1名、区運営担当主査を3名配置して各館との連携強化を図りました。	職員の業務に関する資格の取得を進めたこと、また本部職員の充実によりかわさき市民活動センターが管理運営している他のこども文化センターとの連携を図ったことは評価できる。職員の研修については、スケールメリットを生かし、大規模な研修を実施し、また、指定管理施設の各区、施設単位での研修も実施することにより職員のスキルアップを図っていたことは評価できる。今後もこども文化センター及びわくわくプラザの職員配置が適切に行われるよう努めること。
施設の管理運営に対するニーズ等の把握に関すること	団体利用状況を把握し、公平に提供できるように工夫しました。「ご意見箱」を設置し利用者の意見集約に努めました。幼児向けお便りの編集にあたり、利用児童にアンケートを実施しました。子ども会議を毎月開催し児童と共に館運営を考えました。中高生向けお便りを発行しました。わくわくプラザにおきましても子ども会議や保護者懇談会等によりニーズ把握しました。	継続的に利用者や地域住民からの意見・要望等を聞きニーズの把握に努めていたことは評価できる。意見箱の活用等により積極的にニーズの把握に努めていたことは評価できる。
サービスの提供に関すること	「おもてなしこ文」を念頭に置き、職員ひとりひとりが誠意をもって利用者に対応し、誰もが気軽に楽しく来館、参加できるように心がけました。夏季には寄贈のビニールプールを提供し幼児グループに活用され喜ばれた。「二子ゲームカード」を発行しPCやTVゲーム等、公平に楽しんでもらえるよう工夫した。	運営協議会や子ども会議等を実施しサービスの提供を行っていた。また、ホームページの内容をより充実させていたことは評価できる。障害児については、障害児相談員を雇用し、必要に応じ職員の相談を行い障害児の対応を充実させていたことは評価できる。また、1つのクラブ活動を実施し、事業の充実に努めていた。

事業の実施に関する こと	「高津区7館合同での宿泊」や幼児向けおたよりを発行し、「幼児連れの母子で楽しめる行事」等、年齢層にとらわれず誰もが参加できる行事を企画実施しました。	運営協議会等との連携により地域のニーズに合った行事を実施したことは評価できる。今後、ボランティアの活用に努めること。
個人情報取扱に関する こと	(財)かわさき市民活動センター個人情報保護方針に基づき取り扱った。入館表等、個人情報記載書類の管理を徹底し、不要になった個人情報記載書類は必ずシュレッダー処理を行った。	個人情報の取扱については、概ね問題なく処理されている。
施設の安全管理に関する こと	庭のフェンスに貼り付けてあったコンパネを、利用者や歩行者に棘が刺さる恐れがあるため、撤去した。ポスターケースの照明や外灯の点灯タイマーを修理し、夜間利用の安全を確保するなど、日常の安全点検を確実に実施しました。	毎日の清掃や始業時の点検を行い、安全性に努めている。
(2) 利用状況		
①こども文化センター	延べ利用者数 28,963人 延べ団体利用数 10,057団体 (主な行事等) ミニフットサル 二子こどもまつり (特色のある行事) 初心者向けギター教室	地域の状況に合わせた特色ある行事の実施している。また、地域との連携を図り行事を実施していることは評価できる。行事の実施に当たっては、具体的な数値目標等を設定し客観的な達成状況が分かるように心がけること。
②わくわくプラザ	1 坂戸小学校わくわくプラザ 登録者数 216人 延べ利用者数 12,161人 (主な行事等) わくわくタイム 坂戸っこまつり (坂戸小学校との合同行事) (特色のある行事) 陶芸教室 (わくわく合同行事) 2 久本小学校わくわくプラザ 登録者数 378人 延べ利用者数 14,773人 (主な行事等) お店屋さんごっこ ハロウィンお面作り (特色のある行事) 陶芸教室 (わくわく合同行事)	行事については、順調に実施されている。利用状況は具体的な数値目標等を設定し客観的な達成状況が分かるように心がけること。

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導																														
(3) 収支状況																																
① 収支状況	<p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table> <tr> <td>収入</td> <td>指定管理料</td> <td>49,418,803</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>人件費</td> <td>38,782,462</td> </tr> <tr> <td></td> <td>管理費</td> <td>2,717,503</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事務経費</td> <td>1,937,847</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他経費</td> <td>1,436,042</td> </tr> <tr> <td></td> <td>青少年事業資産取得支出</td> <td>909,090</td> </tr> <tr> <td></td> <td>減価償却引当資産取得支出</td> <td>40,492</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第1回精算に伴う返納金</td> <td>636,363</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>46,459,799</td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引</td> <td>2,959,004</td> </tr> </table>	収入	指定管理料	49,418,803	支出	人件費	38,782,462		管理費	2,717,503		事務経費	1,937,847		その他経費	1,436,042		青少年事業資産取得支出	909,090		減価償却引当資産取得支出	40,492		第1回精算に伴う返納金	636,363		合計	46,459,799		差引	2,959,004	事業実施後指定管理料の残額を戻入しており指定管理料の範囲内で事業の実施を行っている。今後は収支のバランスを考慮しつつ、事業をより充実させるため適切な経費の執行を図ること。
収入	指定管理料	49,418,803																														
支出	人件費	38,782,462																														
	管理費	2,717,503																														
	事務経費	1,937,847																														
	その他経費	1,436,042																														
	青少年事業資産取得支出	909,090																														
	減価償却引当資産取得支出	40,492																														
	第1回精算に伴う返納金	636,363																														
	合計	46,459,799																														
	差引	2,959,004																														

3 管理運営（事業執行）に対する全体的な評価

指定管理以前から委託事業者としてこども文化センター及びわくわくプラザの管理運営に携わっていた経験を生かし、また、全市58施設の内55施設の指定管理者としてのスケールメリットを生かし、施設ごとに偏りの無いサービスの提供を行っており、区ごとのこども文化センター合同行事の実施や全市規模の行事の実施を行っていた。行事の実施についても施設ごとに特色ある行事を実施していることは評価できる。また、各施設を統括する本部職員を配置することにより、他のこども文化センターと連携を図り管理運営を行っていたことは評価できる。

55施設の指定管理者としてのスケールメリットを生かし、安定した経営を行っていたことは評価できる。

4 来年度の管理運営（事業執行）に対する指導事項等

次年度も引き続き55施設の指定管理者として安定した経営、他施設と連携した行事等スケールメリットを生かした管理運営を実施すること。事業の実施に当たっては運営協議会を始め地域と連携し、より一層地域の状況に合わせた特色ある行事の実施等を行うこと、また目標利用者数を設定する等具体的な数値目標を設定し客観的に事業の達成状況が分かるようにすること。